

旭区で読書活動を楽しもう

— 旭区読書活動推進目標を改めました —



「横浜市民の読書活動の推進に関する条例（平成 26 年 4 月施行）」に基づく、旭区の読書活動推進目標（平成 26 年 11 月策定）が 5 年間の対象期間を終了したことから、このたび目標の改定を行いました。

平成 26 年からの 5 年間で、区内の小中学校、特別支援学校の全校に図書館司書が配置されるとともに、旭図書館がかかわる子ども向け「お話し会」の回数も年 14 回から 48 回へ増加しました。

また、区内店舗や個人所有の図書を開覧、貸出しできるようにする取組、駅前広場で一日限りの古本市を開催する活動など、区民によるさまざまな読書活動も始まりました。

今回、この目標を改定するにあたって区民参加型のワークショップを 2 回開催し、延べ 50 名以上の方々にご参加いただくなど、多くの区民の皆さんからご意見をいただきました。

今後、図書館をはじめ区内のさまざまな市民利用施設・学校、図書の販売や開覧に係る区内各方面の皆様、読書に係るあらゆる市民活動に携わる皆さんとの連携、協力により、この目標の推進を図ってまいります。

令和元年 7 月末日 旭区役所・旭図書館

本目標の対象期間は、5 年間（令和元年度～令和 5 年度）です。

1 知る

区内で本に触れることのできる場所をマップ化して配布します。また、区役所・図書館のホームページで本の読み聞かせ活動などの読書活動推進に関する情報を、実施するグループの情報とあわせてお知らせします。

主な目標

- ① 区内で本を借りられる施設、本を閲覧できる店舗や個人文庫、本を購入できる書店の情報を、わかりやすくお知らせします（新規）。
- ② 区内で活動する、絵本や児童書のお話し会、紙芝居の会、朗読会、読書会など本を通じた交流を進めている団体の情報をお知らせします（新規）。
- ③ 旭区の歴史や地域性を活かした郷土資料の収集・展示を行います（拡充）。
- ④ 区内の学校・企業・自治会町内会の記念誌や連自治会町内会活動の資料を収集保存します。（拡充）。
- ⑤ 「よみがえる昭和の姿 旭区写真アーカイブ」をホームページに掲載するとともに、「旭区誕生 50 周年記念事業 デジタルアーカイブ」と連携し、写真の利活用を進めます（継続）。
- ⑥ 子育て支援、認知症予防など区役所が取り組む講演会等のイベントと連携した図書・資料の展示を行うとともに、関連する資料収集を進めます（拡充）。
- ⑦ 旭区誕生 50 周年記念事業として、旭区誕生当時と現在の航空写真を収集し、50 年間の変化を比べる展示会を開催します（新規）。
- ⑧ 読書活動を推進する団体へ、情報を提供します（新規）。

【用語の解説】



① ビブリオバトル

5 人前後の参加者が、1 人 5 分で本を紹介しあうコミュニケーションゲーム（知的書評合戦）です。5 分の紹介後、2～3 分の質疑応答をしてから、一番読みたくなった本に投票し、最多票を集めた本を「チャンプ本」とします。本に興味を湧き、読みたくなる本に出会えます。「人を通して本を知る、本を通して人を知る」がキャッチコピー。公式サイトもあります（<http://www.bibliobattle.jp/>）。

② 旭区まちづくりポット

2014 年から旭区のまちづくりを考え行動しているグループです。近年は、本を通じたまちづくりを中心に取り組んでいます。旭区で展開する読書活動に多く関わっており、ビブリオバトルも 2016 年からこれまでに 6 回開催しているほか、次のようなイベントも開催しています。

旭区の読書活動推進目標

平成 26 年に、区民が読書に係る情報を「知る」、日常生活でこどもからお年寄りまでが読書に「親しむ」環境を整える、読書を通じたさまざまな「つながり」を創るとした目標を策定しました。今回の改定にあたってこの目標は変えることなく、第二次横浜市民読書推進計画で示す成果目標や方向性を踏まえ、次に示す取組・事業を進めていくこととします。

2 親しむ

子どもから高齢者まであらゆる人たちにとって、読書がより身近なものとして親しめるようなきっかけづくりや、環境・空間づくり、啓発活動を進めます。気軽に立ち寄り、本に親しめる図書館をめざし、地域施設、店舗などの読書に親しむ取組支援を行います。

主な目標

- ① 乳幼児・児童向けの「おはなし会」を図書館で毎月開催します（継続）。
- ② 成人向けのおはなし会、朗読の会を図書館で定期的で開催します（継続）。
- ③ 区内の小・中学校で読書活動が盛んになるよう、図書館司書が学校訪問し、読書の楽しさを伝えます（継続）。
- ④ 図書館内で、こどもと一緒に声を出して読むことのできる場を拡げます（拡充）。
- ⑤ 図書館周辺の環境を、緑と花に囲まれ、憩いのスペースのある場として整備します（拡充）。
- ⑥ 旭区に在住・関係する作家、区内で読書関連活動に係る方々の講演会などを開催します（新規）。
- ⑦ 区内の小・中学校、地区センター、コミュニティハウス、地域ケアプラザ、福祉施設で読み聞かせ活動に取り組むボランティアの活動を支援する取組みを進めます（拡充）。
- ⑧ 本のある区内施設全て（別添マップ）において、来館者が本に関心をもつことのできる工夫と展示を行います（拡充）。

* 「旭どこでも本棚」

横浜市旭区内のお店・団体・個人などが持つ本（本棚）を公開することで、「人と人」や「人と地域」の新たな交流を生み出し活性化を目指すプロジェクトです。「リブライズ」というネットサービスを活用し、本を登録すると表紙画面が一覧できます。これにより、どこに、どんな本があるかわかるようにし、見る・借りるきっかけとする活動を推し進めています。（参考：<https://librize.com/amln>）

* 「いちにち図書館」

本好きな人たちが、おすすめ本を各自 3 冊程度選び、ハガキ大の自作POP（宣伝カード）とともに展示するイベントです。参加者はその場で展示本を読んだり、本の選者と、その本について直接交流したりできます。2017 年からこれまでに 5 回開催し、毎回 100 冊程度が展示されます。このうち 2 回は、絵本限定の「いちにち図書館」を開催しています。



* 「トークイベント」

『本×まちづくり』と題して、本を通じたまちづくりを、「知り・学び・考える」ためのトークイベントです。2014 年から、年に 1~2 回開催し、これまでに、図書館長・図書館司書・学校司書・市民図書室担当者・私立図書館開設者・図書館コンサルタント・大学の研究者や大学院生・出版社社長など、本にかかわるさまざまな立場の方を講師に迎えています。普段なかなか知ることのできない図書活動などについて理解を深める機会です。

3 つながる

おはなし会、朗読会、ビブリオバトルなどの開催と体験により、本を通じた旭区民の交流を進めます。読書にかかわる区内施設、ボランティア活動団体間の横のつながりを図る事業を行い、区内に読書活動のネットワークをゆるやかに作りだします。

主な目標

- ① 旭区誕生 50 周年を記念した「中学生ビブリオバトル大会」を開催し、区内中学生へビブリオバトルの普及を図ります（新規）。
- ② 子どもから大人まで参加できるビブリオバトルを図書館で年 1 回開催します（新規）。
- ③ 「旭区まちづくりポット」が主催する「旭どこでも本棚」、「いちにち図書館」、「市民古本市」、「トークイベント」、「ウィキペディアタウン」などの読書推進活動を支援し、拡大を図ります（新規）。
- ④ 旭区読書活動推進目標の改定にあたり開催した、区民参加のワークショップについて、年 1 回の開催を継続し、目標の進捗を測るとともに、新たな本を通じたつながりの場をつくります（新規）。
- ⑤ 区内小・中学校の図書担当教諭及び図書室司書と図書館の交流・研究の場を設けます（拡充）。
- ⑥ 幼稚園、保育所などで幼児への読み聞かせ活動を行う保育士同士の交流会を毎年開催します（継続）。
- ⑦ 区内の地区センター・コミュニティハウス・地域ケアプラザなどの図書を所有・貸出する施設と連携した研修会を毎年開催します（継続）。
- ⑧ 旭図書館で活動する区民ボランティア同士の交流会を毎年開催します（継続）。



* 「市民古本市」

市民が店主となり本を持ち寄り販売することで、本を通じた交流も生まれるイベントです。平成 29 年 11 月に南万騎が原駅前で、一箱分の本を持ち寄り販売する「みなまき一箱古本市」を開催し翌年も開催。これをきっかけに、令和元年 5 月までに「希望が丘だれでも本屋さん」が 3 回、「旭どこでも本屋さん」が白根通りと左近山で開催され、広がりを見せています。



* 「ウィキペディアタウン」

インターネット百科事典ウィキペディアを自分たちで更新するイベントです。2017 年 11 月に旭図書館で開催し、このときは、旭図書館近くの白根神社（白根不動尊）を対象とし、ヒアリング調査や文献調査を行い、ウィキペディアに情報を追加・更新しました。図書館の資料で調べ、学習する役割も担っています。

区内に広がる読み聞かせ活動

(詳しい内容は各施設へお問い合わせください)

旭図書館でのおはなし会

名称	対象年齢	開催日時
親子 おはなし会	0才～3才 と保護者	毎月祝日、休館日を除く第1・2・3木曜日、年2回日曜日も開催 午前10時30分～午前11時
こども おはなし会	3才～小学生 と保護者	毎月1回日曜日
紙芝居の会	3才～小学生 と保護者	年2回(春・秋)ボランティア「としょくん」による会
朗読会	成人	①ボランティア団体「旭・久・恵」による会…年2回 ②ボランティア団体「あさひいきいきボランティア」による会…年1回
大人のための おはなし会	成人	ボランティア団体「あさひいきいきボランティア」による会…年1回

旭区内小・中学校でのおはなし会



～不動丸小学校ボランティア団体「森のおはなし隊」の活動～

- ・毎週水曜日、1回に2学年に向けておはなし会を開催しています。
- ・在校生・卒業生の保護者、地域の方で構成 メンバー募集中です！

メンバーからひと言：

- ・立ち上げ時は小学校に読み聞かせを根付かせることに苦労しましたが、今では子供たちにも先生方にも親しまれる活動となりました。読み聞かせの時に子供たちの反応がよかったり、他の場所で出会ったときに「読み聞かせの人だ！」と言われると嬉しくなります。
- ・他の学年の保護者と知り合いになれたり、本とともに成長する子供たちを見守れることが、やりがいにつながっています。

📖 区内の多くの小学校・中学校で、ボランティアの方が多数活躍されています。
詳細は、各学校までお問い合わせください。

旭区地域ボランティアのおはなし会



～「旭・歌と読み語りの会なごみ」の活動～

高齢者向けの読み聞かせボランティア団体です。旭図書館の高齢者向け読み聞かせ講座の受講者有志が集まって平成 30 年に結成されました。もも組・さくら組に分かれ、それぞれグループホームなどを訪問して活動しています。歌や簡単な踊りを交えて、紙芝居や絵本の読み聞かせを行っています。

📖 旭区内では、現在 7 つのボランティア団体が読み聞かせ活動を行っています。
詳細は、各活動場所までお問い合わせください。

グループ名	活動場所
旭・歌と読み語りの会なごみ	区内のグループホーム 2 か所※活動についてのお問い合わせは旭図書館まで
おはなしクルーズ	希望が丘地区センター、近隣の保育園・放課後キッズクラブ・親子サロン その他依頼により単発で実施
おはなしグループくれよん	今宿地区センター
おはなしのEメール	万騎が原小学校、万騎が原小学校放課後キッズクラブ、万騎が原中学校、本宿小学校、鶴ヶ峰コミュニティハウス、その他幼稚園保育園など（お問い合わせは旭図書館まで）
サンハート読み聞かせサポーター	旭区民文化センター サンハート 区内保育園・地区センター
○△□（まるさんかくしかく）	白根地区センター 聖マリアンナ西部病院小児病棟 放課後キッズクラブなど
読み聞かせグループ ももいろたんぼぼ	左近山地域ケアプラザを拠点に 10 の施設



旭図書館で活躍しているボランティアの方々

図書館とボランティア

図書館の運営は、多くのボランティアの方々の活動によって支えられています。旭図書館でも幅広い分野にわたって、皆さん毎日活発に活躍なさっています。

いけばな

「あさひ茶花道協会」による生け花で、来館者の心を和ませています。

グリーン

屋上庭園「あさひくんの庭」や図書館周辺の緑の手入れを行っています。

図書修理

壊れたり汚れたりした本の補修を行っています。本の破損状態に応じて様々な補修方法を工夫しています。

書架整理

配列が乱れた書架の本を整理して、本が見やすく探しやすい状態にします。また手作りの書架ストッパーを設置し、本が乱れにくい書架の状態を維持します。

検索機講習

パソコンボランティア「PCどりーむ」の方々が、パソコン操作の初歩や図書検索機の使い方をサポートしています。

朗読

大人のための朗読会を開催し、朗読を行っています。

読み聞かせ（親子・こども・シニア）

絵本や紙芝居の読み聞かせを行っています。絵本の選び方や演じ方については、図書館員がアドバイスをして、語り手のスキルアップを図っています。

紙芝居

紙芝居ボランティア「としょくん」が、旭区の民話を題材にした手作り紙芝居を中心に、昔懐かしい「街頭紙芝居」風の紙芝居を上演します。

参考意見

目標策定に向けて開催したワークショップ（平成30年11月17日、平成31年2月17日）及びパブリックコメントでは、今回の目標には掲載できませんでしたが、次のような意見も寄せられました。

- ①本を読むことを押し付けない読書会やハンモックで本を読むイベントを開催してほしい。
- ②鶴ヶ峰駅の地下化とともに再開発ビルが建設される際は、再開発ビル内に図書館を移設してほしい。
- ③地区センターや各学校の市民図書室の本を、市の図書システムとつなぎ、借りられるようにしてほしい

こんな事業も ① ●旭・泉・瀬谷・保土ヶ谷図書館合同企画 絵本の読み聞かせ講座●

小学校の朝読書の読み聞かせ。何を読んで良いのか、どうやって読んだら良いのか、悩んでいませんか？

絵本の読み聞かせをはじめたばかりの方に向けて、読み聞かせのコツのコツをお伝えします。

対象は、旭区および近隣区の小学校で絵本の読み聞かせをはじめて間もない人、または読み聞かせをはじめるとの予定があり、基本を学びたい人です。

毎年開催しています。詳しくは旭図書館までお問い合わせください。

こんな事業も ② ●「グループ貸出」をご存じですか？●

「グループ貸出」は、市民の学習活動・課題解決、ボランティア活動等の支援のため、横浜市立図書館で行っているサービスです。

市内で活動するグループ(5人以上の会員)は、30冊・30日間、本を借りることができます。小学校での朝の読み聞かせに、子育てサークルや高齢者施設での読書や勉強会に、利用してみませんか？ 自治会や町内会での読書活動にも利用できます。

現在、読み聞かせボランティア、学校ボランティア、音訳ボランティア、日本語学級ボランティア、学童保育所、地域ケアプラザ等、様々なボランティアさん、様々な場所でみなさんの活動に役立っています。

詳しくは横浜市立図書館のウェブページ、または旭図書館までお問い合わせください。